

やまもと てつや
山本 哲也さん（広島県広島市安芸区出身）
2014年度3次隊 青年海外協力隊
派遣国：ルワンダ 職種：コンピュータ技術
2015年7月19日（日）中国新聞 SELECT 掲載



※中国新聞社の許諾を得ています

プログラミングを指導

ルワンダの首都キガリから東へ約65キロ、ムフラ村にある職業訓練校にコンピュータ技術隊員として赴任し3カ月が過ぎた。プログラミング言語などの授業を担当すると同時に、現地の先生にパソコンの修理や管理方法などのアドバイスをを行っている。

訓練校は全寮制で生徒はざっと500人。16歳から20代前半までの生徒が、私が指導するコンピュータをはじめ、会計と洋裁の3学科で学ぶ。授業は主に英語。コンピュータ学科ではプログラミン

グのほかウェブページを作成する言語などを教える。パソコンで演習問題に取り組み、習熟度を上げる流れだ。

授業では言葉の壁が想像以上に高い。かつて授業がフランス語だったためか、先生、生徒とも英語を話せない人が多い。そこで片言のルワンダ語を交えて授業すると生徒たちが心を開いてくれる気がする。授業後、「質問は」と問うと皆が「大丈夫」。ところがサポート役の現地の先生がルワンダ語で説明し始めると質問が出る。私の現地語はまだ十分には通じてないのか、とも感じる。

停電は日常茶飯事。停電すれば授業を板書に切り替える。放課後、電気が通った状態を見計らい、授業を再開するケースもある。

日本に興味を持つ生徒は多い。広島、長崎の名前はほとんどが知り、復興の経緯に関心が高い。日本語を学びたいなどの要望もあり、放課後を利用しジャパニーズクラブを発足させようと考えている。



コンピューター言語の基礎を教える山本さん